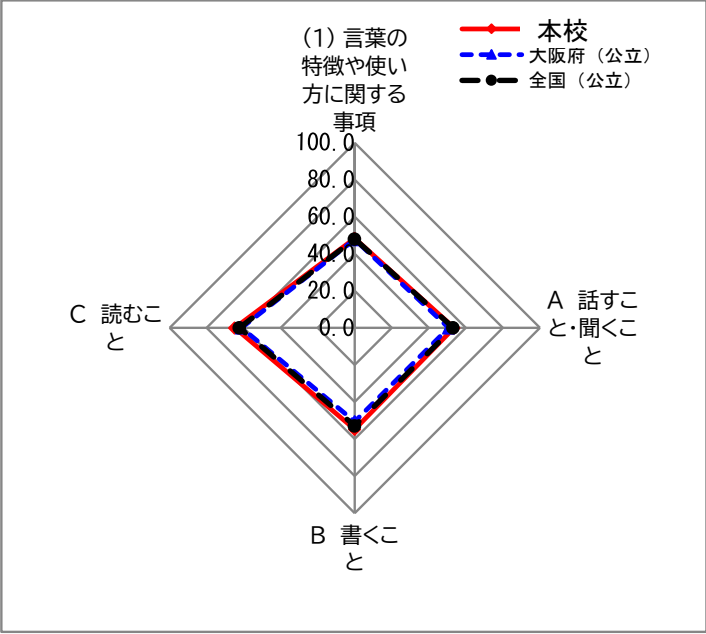
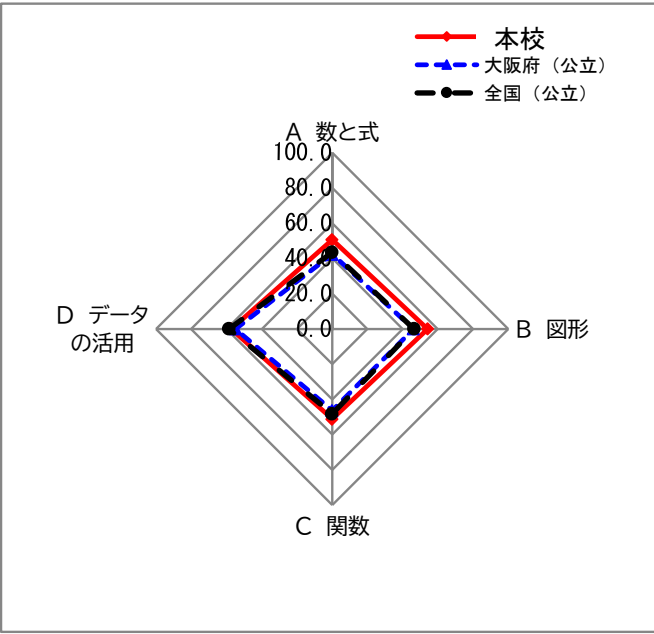
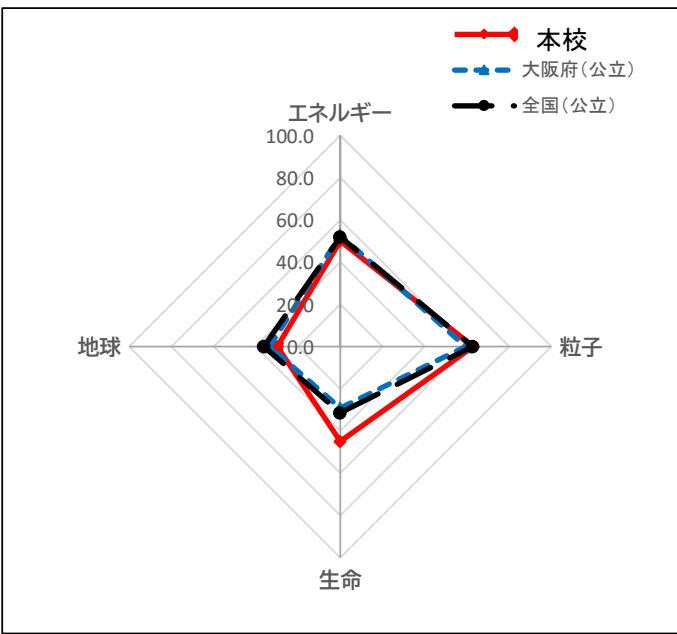


調査実施要領にありますように、本調査結果は、学力や学習状況の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面ではありますが、学校として以下の結果について真摯に受け止め、子どもたちの学力並びに学習意欲の向上に努めてまいります。保護者のみなさんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【学力状況調査】 <学習指導要領の領域の平均正答率の状況>

【国語】		【数 学】		【理 科】	
					
全体的な状況 本校の平均正答率は50%を超え、全国平均・府平均と同等・もしくは上回っている。 課題 言葉の特徴や使い方にに関する事項の数値が低くなっていることから、語彙力が低下しているのではないかと分析する。		全体的な状況 本校の平均正答率は50%を超え、全国平均・府平均を、いずれも上回っている。 課題 相対度数という言葉を知っていても、与えられたデータから相対度数を求められない生徒の割合が、全国平均より多い。また、文字式の計算はできるが、文字式を用いて考えを説明することに不慣れな傾向がみられる。		全体的な状況 「地球」を柱とする領域が全国平均を下回るものの、「エネルギー」「粒子」「生命」を柱とする領域は全国平均・府平均を上回っている。 課題 観察・実験など、実際に見たり触れたり経験したりする機会を増やすことが、既習事項と結び付けて考えることや学習の定着につながると考えている。	
成果 書くことの項目が全国平均・府平均を上回っている。授業内で自分の意見を書く機会を増やしていることにより、書くことに抵抗なく取り組むことができてい 課題解決に向けた取り組み 言葉の意味を知るために、様々な文章に触れ、分からない言葉を調べる習慣を身に付けることができるよう、授業でも時間を設けて取り組んでいく。		成果 「三角形の1つの内角50°の外角が130°であることを求める。」といううな、基本的な知識が定着している様子が見られる。 課題解決に向けた取り組み 考え方や、答えを導く過程に重点をおいた指導に努める。日々の宿題や長期休業中の課題、テスト等、あらゆる機会に記述問題を提示し、丁寧な解答例や解説を提供する。		成果 「生命」の授業では、観察時にGIGA端末を利用し、観察したものを画像として保管しておき、この画像を後から確認できるようにしていること等が、効果的な学習につながったと考えられる。 課題解決に向けた取り組み 「地球」以外の領域では観察・実験が多いため、今後は、「地球」の領域では、映像等を用いた授業に取り組んでいく。	

【学習状況調査】

状況が良好な主な項目

分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	87	78	77
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると感じますか	83	74	74
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	91	82	79

全体的な状況

- ・全体的にみると、特に授業に取組もうとする姿勢に関して、全国や大阪府と比べて高い数値を示している。
- ・GIGA端末に関する使用状況や、情報収集・整理、文章やプレゼンテーションの作成などに関して、府や全国を上回っており、活用が定着している様子が見られる。

成果

- ・授業に関する前向きさがみられる。本校では生徒の「主体性」を育む授業研究に取り組んでおり、授業をはじめ、探求的な活動に取り組んできたことや、自律的な学習習慣を育てる取り組みを進めてきたことが一定の成果につながっている。

課題を残した主な項目

自分にはよいところがあると思う	76	84	86
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	68	72	75
将来の夢や目標を持っていますか	68	65	67

課題

- ・「自分には良いところがあると思う」が府・全国を下回るため、生徒の自己肯定感を高める取り組みが必要である。
- ・地域や社会に対する意識が府・全国を下回るため、地域や社会とのつながりを実感できる活動を進める必要がある。
- ・「将来の夢や目標を持っていますか」は、例年に比べて低下がみられるため、キャリア教育の充実を図る必要がある。

課題解決に向けた取り組み

- ・自己肯定感の向上に向け、「成功体験の積み重ね」や「自己評価活動」に力を入れていきたい。
- ・地域参画活動の充実に向け、地域ボランティアやSDGsに関する活動に取り組んでいきたい。

○保護者のみなさんへ(全体を通じて)

・学力調査の結果では、国・数・理のいずれの教科においても、ほとんどの問題で国や大阪府の正答率を上回っており、平素より前向きに学習に取り組んでいる成果が見られます。また、無回答率は府や全国を下回っていました。

・学習状況調査の結果から、生活全般に関し、「朝食を毎日食べている」の項目は府を上回り概ね全国並みとなっているものの、「同じくらの時刻に寝ている」「起きている」については府や全国を下回る結果となっていました。

・1・2年の授業で、「課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいましたか」「各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」などで府・全国を上回っていました。引き続き、各教科や総合的な学習の時間の中で、探求的な学びや協働的な学びの充実に取り組んでまいります。

・GIGA端末の活用が定着する中、今後、第2期GIGA端末の導入が予定されています。これを機に、改めて「学習用の道具として貸与されている」ものであることを、生徒に周知徹底してまいります。ご家庭におかれましても、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。